

AirWALLET×CAFE

2014年3月24日
株式会社リクルートライフスタイル

東京都内のカフェで「リクルートポイント」が使える・貯まる！ 3月24日（月）より渋谷・原宿・表参道で先行リリース開始！

～ポイントアプリ「Airウォレット」、POSレジアプリ「Airレジ」、ジオフェンシングによる飲食促進施策～

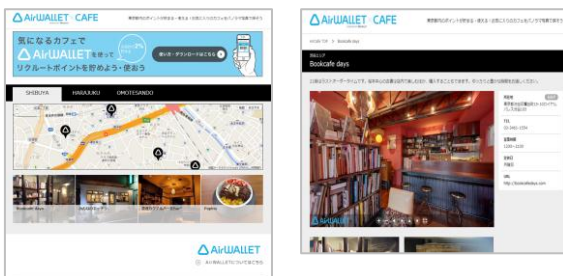
株式会社リクルートライフスタイル(本社：東京都千代田区、代表取締役社長：北村吉弘、以下リクルートライフスタイル)は、リクルートポイントが使える・貯まるアプリ「Airウォレット」(<http://airregi.jp/wallet/>)の利用範囲を広げ、4月中をメドに「リクルートポイント」の利用を東京都内の約100のカフェに拡大いたします。先行して、3月24日（月）より渋谷・原宿・表参道の20のカフェから利用を開始いたします。

概要

本取り組みは、「リクルートポイント（※1）」をフックにリアル店舗へ誘客し、購買・飲食を促す施策です。2月より、熱海エリアの商店街140店舗と「観光地O2O（Online to Offline）」モデルとして、実証実験を開始していましたが、このたび3月24日（月）より、東京都内のカフェにも利用範囲を広げます。

具体的には、まずリクルートポイントのポイントアプリ「Airウォレット」をダウンロード。こちらはリクルートIDでログインが可能です。東京都内のおしゃれなカフェをピックアップしたポータルサイト、tokyo cafe 360（トウキョウ カフェ サンロクマル）と提携し、参画カフェの360度パノラマ写真が見れる「AirWALLET×CAFE」サイト（<http://wallet.airregi.jp/cafe/index.html>）で気になるカフェを探し、お店の混雑状況や雰囲気事前に確認。店舗に行くと会計時に「Airウォレット」をかざすと、リクルートポイントでお支払いができ、同時にお会計の2%のリクルートポイントが貯まります。

こちらは、参画頂いたカフェが、無料POSレジアプリ「Airレジ」にて会計時にポイントの利用処理を行うことで、リクルートポイントが使える・貯まる店舗となる仕組みで、ユーザーは、「Airウォレット」上で現在地から距離が近い参画店舗を探ことができると共に、今後は、ジオフェンシング（※2）によってスマートフォンへ店舗情報やキャンペーン情報がPUSH配信され来店を促されます。



（※1）リクルートが提供する13のサイトに掲載の店舗・宿泊施設にて、ポイントが使える・貯まるサービス。会員に登録（無料）すると、ひとつの会員ID（メールアドレス）で対象サービスのサイト、ポイントをご利用頂けます。1pt = 1円換算 <http://point.recruit.co.jp/>

（※2）地図上にバーチャルなフェンスを設置する技術であり「位置情報のマーケティング活用」の技術。GPS・Wifi・端末基地局・加速度センサーなどのスマートフォン内のセンサー類を駆使して、位置情報を検知し、特定のフェンスの中のユーザーに、リアルタイムに情報配信を行います。アプリを起動していなくても、認知・リマインドを受け取ることができます。

全体像

